

日本と韓国の障がいのある人とない人が一緒に舞台を作ることを目指した事業でしたが、コロナ禍の中、不可能な状況に。しかし諦めず日本と韓国でそれぞれに、同じ脚本を使ってリーディング作品を制作中です。「こういう状況だからこぞできた作品！」と自信を持ってお届けします。どうぞご覧ください。

일본과 한국의 장애인과 비장애인이 함께 작품을 제작하는 것을 목표로 하는 이 사업이 코로나 사태로 인해 못 하게 되었습니다. 그런 상황이 되었음에도 불구하고 포기하지 않고 일본과 한국 각각 같은 대본으로 독해작품을 제작하고 있습니다. '이런 상황이기 때문에 만들 수 있는 작품이다!' 라고 자신있게 선보여드립니다. 마음껏 즐겨 주시기 바랍니다.



リーディング公演 리딩 공연

### 日本編 일본편

日本の演出家と、奈良県の福祉施設「たんぼぼの家」の皆さんが創作しました。

일본 연출가와 나라현에 있는 복지시설 '탄포포노 이에 (만들레의 집)' 의 여러분이 창작했습니다.

3月2日(火)

13:30より

無料ライブ配信で上演

3월 2일 (화)

오후 1시 30분부터

무료 라이브 방송으로 공연

YouTube



共生社会東アジアモデル構築事業

日韓共同プロジェクト

演劇で編む「共に生きる」

공생사회 동아시아 모델 구축사업

한일 공동 프로젝트

“연극으로 엮어내는 <함께 살다>”

# 「とある村」

## <어느마을>

### 韓国編 한국편

韓国の演出家と、韓国の障がいのある人・俳優・一般の方が創作しました。

한국 연출가와 한국의 장애인, 배우, 일반시민 분들이 창작했습니다.

後日YouTubeにて公開

나중에

유튜브에서 공개됩니다.

※公開リンクなどは鳥の劇場ウェブサイト

でお知らせします

공개 링크 등은 새극장

웹사이트를 통해 알려드립니다.





## 韓国側オーガナイザー：韓国芸術総合学校

「とある村」プロジェクトは、韓国芸術総合学校演劇院の「主なき土地」が鳥の演劇祭に招聘されたことから議論が始まったものである。当時、「鳥の劇場」は、BeSeTo演劇祭の一環として大学交流を企画した。そこに私たちが招聘されたというわけだ。韓国芸術総合学校と鳥の劇場はMOUを締結し交流していく事を約束した。民間劇団と国立大学の交流協定は稀な事である。

「障がい」をテーマに「とある村」プロジェクトを進めることになったことは何よりも嬉しい。障がいは条件ではなく芸術の豊かなテーマだ。最近では、狭義の「障がい」という概念に縛られるより文化の多様性の構図の中で新たに定義をしようと試みている。障がい者だけでなく、障がい叙事、障がいのある人とない人のコラボレーション、障がいのある観客のために作られた演劇などを包括して、包摂的芸術(inclusive arts)に再構成しようという意見もある。伝統的な演劇美学の概念を覆す美学的可能性を示してもいる。「とある村」プロジェクトがその可能性を見せてくれたらと思う。ひいては、貿易摩擦で冷え込んだ日韓関係の改善の小さなきっかけにでもなってくれば、それ以上望むものは何もない。

(韓国芸術総合学校教授 李星坤[イ・ソンゴン])

## 日本側オーガナイザー：鳥の劇場

韓国芸術総合学校と、「障がい」という今日的なテーマで共同事業ができることを光栄に思う。今年はコロナ禍のため、直接会っていっしょに演劇作品を作るという当初の予定は変更せざるを得なかったが、ビデオ会議や映像のやりとりなどを通じて、ていねいに日韓双方の状況を共有できたことは、逆にこの大きなプロジェクトの始動のためには良かったかもしれない。何しろこの事業は、日本と韓国というかく壁ばかりが意識されがちな関係の中で、演劇の創作を通じて障がいという壁を超えていろんな人が共に生きることの豊かさを発見し深めていこうという壮大なものだ。けれどその壮大さにも関わらず、着手してすぐ分かった、このコラボは生きることや表現することの根本に人を立ち帰らせる力を持っている。リモートの交流を通じて、本質的な果実をすでに生み始めている。

「とある村」プロジェクトのネットで公開している映像、リーディング上演、トークなどを通じて、今回生まれた可能性の芽を是非多くの方々に知っていただきたい。現代生活の中で我々が忘れがちな、他者への優しさや寛容さという人間の本性について、心の深いところで何かを思い出させてくれると思う。

(鳥の劇場芸術監督 中島諒人)

## 「とある村」

あらすじ

イ・ヨンジュ作



物語の舞台である「とある村」では、卵がとても大切な食べ物となっている。村人たちは卵を食べて働く意欲を湧かし、毎日それぞれの仕事をこなす。しかしある日、鶏が卵を産めなくなってしまった。獣医師によると鶏がうつ病になったらしい。はじめ村人たちは鶏を心配するが、卵が無いストレスから仕事も満足に出来なくなり、次第に村全体が不安定になっていく…

## 日本編演出家・もりながまこと

私たちの「とある村」は障がいのある出演者のみで構成されています。身体の動きや声がとても微細な人や、字を読み取ることが得意でない人、そして発声がとてもゆっくりな人たちです。同じ身体の人は一人もいません。みんな違います。身体の在り方がそれだけ多様である

ということは、それだけ「言葉がある」ということです。今回の韓国の演劇人の人たちとの日韓共同制作で感じたことは、「障がい」という言葉を持つその本質的な問題は、国境を越えて同じだと感じたことです。このリーディング作品は、その問題を乗り越えるためのヒントのようなものについて、演劇という表現から疎外されている人々からの演劇的提示です。それはわずかなともしびかかもしれませんが、観る人ひとりひとりの表現する力、生きる力になれば幸いです。本作品は、稽古を重ねて記録した音声や映像に、本番で演じられる出演者の演技を重ねながら、インターネットを通してライブ映像で観ていただきます。コロナ禍の中、演劇から、皆さんのところに光が届くことを願っています。

## 稽古の進捗を公開しています

物理的に「いっしょに作る」ことは困難ですが、ビデオ会議や稽古動画を通して情報を共有しながら、日本と韓国それぞれの場で創作しています。作品について語り合うことはもちろんですが、障がいということをめぐる日本と韓国の違いや、逆に同じであることなど、互いを知るために言葉を重ねています。ご興味のある方もご覧いただけるよう、日韓でやりとりしている稽古動画や、その稽古動画をみた後に意見交換を行う日韓ビデオ会議の様子(演出家・作家も出席)を鳥の劇場ウェブサイトにて公開しています。

## 配信のご視聴方法

日本編の配信は、鳥の劇場のYoutubeアカウントより無料でご視聴いただけます。

耳の間こえづらい方にもご覧いただけるよう、日本語字幕をつけて配信します。

また、韓国語話者の方向けに韓国語字幕をつけたバージョンも同時に配信します。

일본 공연 라이브 방송은 새극장 유튜브 계정에서 무료로 시청하실 수 있습니다.

아울러 한국어 자막판도 동시에 방송됩니다.

## 問合せ先

特定非営利活動法人鳥の劇場 (〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1)

TEL/FAX 0857-84-3268 電子メール info@birdtheatre.org

鳥の劇場ウェブサイト



YouTube

鳥の劇場アカウント



鳥の劇場  
BIRD Theatre Company BeSeTo